

HINT
A

クラスのリーダーが社会のリーダーになるとは限らない。

HINT
B

これからは、未来を変えるチェンジメーカーが必要です。

HINT
C

英語のテストだけで
国際人が育つの？

HINT
D

仲間を尊重するって
どういうこと？

HINT
E

教室を飛び出て
挑戦してみない？

HINT
F

デジタル教育って何？

HINT
G

世界中に留学できる学校って聞いたことある？

HINT
H

教えられたことができる大人になりたい？
自分の頭で考え、行動できる大人になりたい？

HINT
J

校則は生徒が
考えるってホント!?

HINT
I

メタ認知って何？

HINT
K

PBLってどういうこと？

HINT
L

キミの輝ける場所は
どこだろう？

HINT
M

やりたいチャレンジ、応援します。

2027
APRIL



学校法人 清水ヶ丘学園

星の杜
広島

中学校 + 高等学校

HOSHINOMORI
JUNIOR HIGH SCHOOL · HIGH SCHOOL

2027
APRIL



学校法人 清水ヶ丘学園

清水ヶ丘
高等学校

SHIMIZUGAOKA
HIGH SCHOOL

キミは「誰」になるのだろうか。

WHO DO YOU WANT TO BE? CREATE THE ANSWER YOURSELF.

OPEN

未来を変える、星になる

未来を変える、星になる

超実践

清水ヶ丘高等学校

教育・学校を社会に拓き
「実践的教育」を通じて、
自分自身そして社会の未来を
変える人材を育成する。



学校法人 清水ヶ丘学園
清水ヶ丘
高等学校

超探究

学校法人 清水ヶ丘学園
星の杜
広島
中学校 + 高等学校

学校外の専門家、大学、企業などと連携しながら、
本当に社会で活躍できるチカラを育成する。



学校法人 清水ヶ丘学園
星の杜
広島
中学校 + 高等学校

2027年4月
呉青山中学・高等学校は
星の杜広島 中学校・高等学校として
生まれ変わります

SCHOOL MISSION

新たな価値を創造し 社会に貢献する、
チェンジメーカーの育成

What is a changemaker? ”これはおかしいかもしれない”という身近な気づきや違和感を見て見ぬふりをせず、仲間を集めて解決するために行動できる人

ADMISSION POLICY

こんな生徒の
入学を私たちは
待っています!

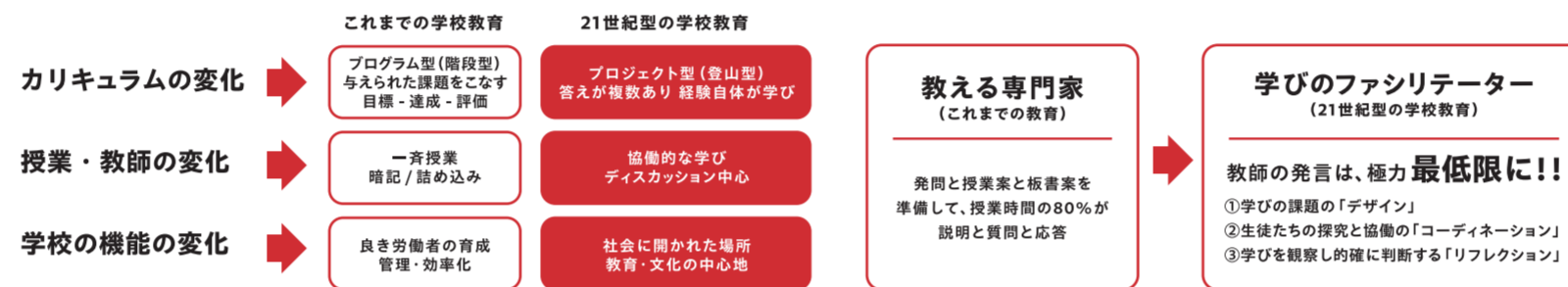
- 自己を「律する」ことができる生徒
- 仲間をいたわり「協働」できる生徒
- 夢に向かって「チャレンジ」できる生徒

GRADUATION POLICY

将来の活躍に
不可欠な力
を育てます

- 開発力 & 創造性 — 論理的に思考し、開発・創造する能力
- 共感性 & 強調整 — 他者を尊重し、協働できる能力
- 課題発見・解決力 — 自ら課題を発見し解決できる能力
- レジリエンス — 困難な状況でも冷静に分析し、適応できる能力
- メタ認知 — 自身を客観的に見つめ、コントロールできる力

21世紀型の学校教育について



清水ヶ丘高等学校

ライフデザインコース (普通科) 定員80名 「デザイン思考」で未来を変える。 共創パートナー: CURIO SCHOOL	ビジネスイノベーションコース (総合ビジネス科) 定員35名 「マーケティング」で未来を変える。 共創パートナー: 池上重輔	看護イノベーションコース (看護科) 定員40名 「ケアデザイン」で未来を変える。 共創パートナー: Nurse & Craft
---	--	--

NEW 清水ヶ丘高等学校 PLAN“S”とは

「超」実践-デザイン思考 &
ビジネスイノベーション & 看護イノベーション

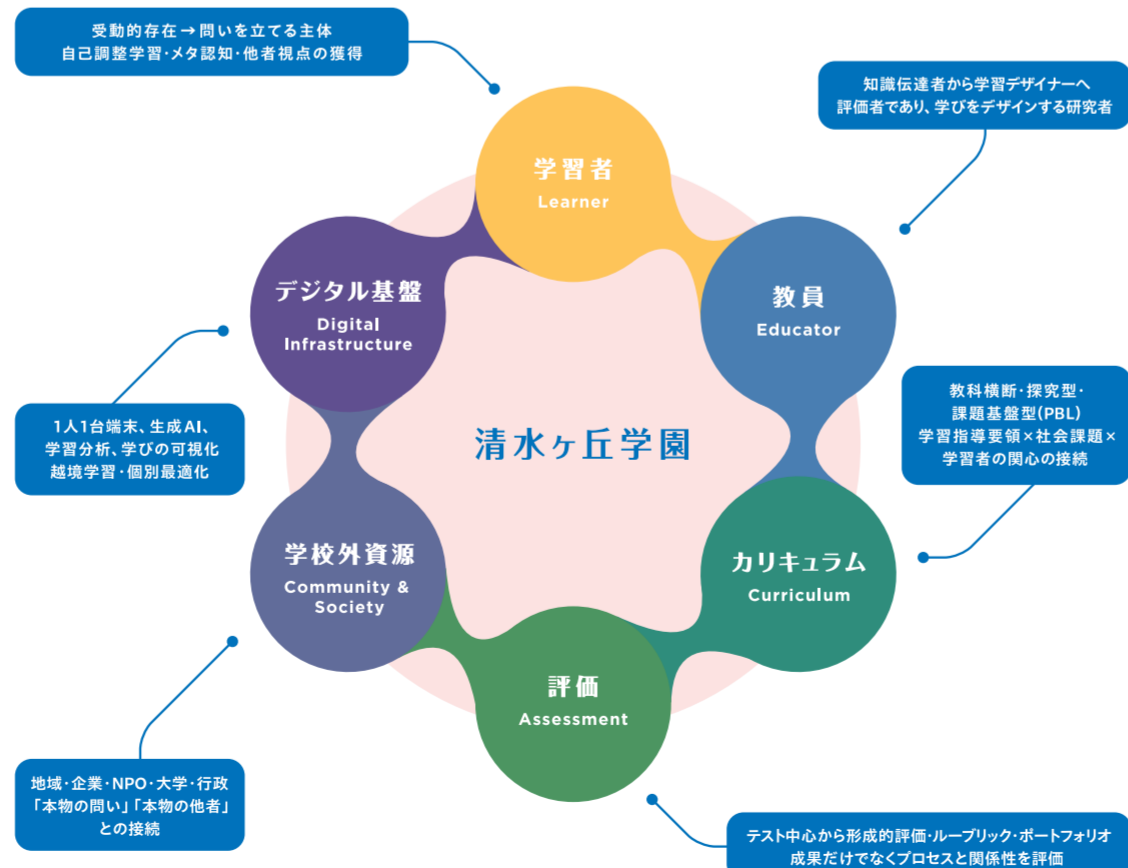
SHIMIZUGAOKA がコミットする5つのS

- Student Agency (学習者の主体性)
- Shared Learning (協働学習)
- Social Impact (社会への影響・価値創出)
- Shift (教育価値観の転換)
- Statement & Spread (表明 & 発信)



21世紀型 総合教育エコシステムの構築

学校、地域、企業、デジタルツールなどの多様な主体や学習コンテンツが
相互に連携・循環し、学習者が主体的に持続可能な学びを深める



こんな人たちが サポートしてくれています

- 池上重輔 | 経営学の権威。戦略経営の知見を活かし、次世代を担う教育変革をフロントランナーとして強力に牽引。
- 石川一郎 | 学校改革プロデューサー。宇都宮海星学園理事長。21世紀型教育を牽引するフロントランナー。国内外の中高で教鞭を執り、学びのシステムの再定義を探究。
- 日野公三 | 明彦館高等学校 理事長。国内初のネット通信制高校を開校した先駆者。ネットと対面を融合し、多様なニーズに応える教育を確立。
- 宮田純也 | 未来の先生フォーラム代表理事。横浜市立大学特任准教授。日本最大級の教育イベントを創設。起業やM&Aから、奨学金・通信制高校の設立に至る幅広い実務経験を活かし、実社会と連動した教育を提言。
- 小野田一樹 | 宇都宮海星学園理事長。星の杜中学校・高等学校 校長。民間企業で23年間教育事業に携わり、世界約40カ国の教育機関を視察。2024年より現職で、新しい学校モデルの構築を牽引。
- 友村晋 | フューチャリスト。DX推進コンサルタント。生成AI活用やDX推進の専門家。海外の教育現場を視察し、デジタル活用による教育現場の変革を牽引。

星の杜広島中学校 定員70名 | 星の杜広島高等学校 定員70名

- イノベーターコース
- エンジニアコース
- グローバルラーニングコース
- ディープラーニングコース

広島呉発 NEW EDUCATION ORDER

従来の日本の教育システムから脱却し、学びの意味や学校の役割
そのものを再設計する、星の杜が発信する 新しい教育秩序。

星の杜メソッドとは

ラーニングクリエイト

「問い」を起点に、自ら学び・行動し、チェンジメーカーを育成する学習メソッド。学習者が個別に学んだ知識や技能を、目的・原理・関係性に基づいて整理・統合し、状況に応じて活用できるよう、これまでの学校教育の常識を再定義し、授業・カリキュラム・評価のあり方を一貫して再構成している。

ライフクリエイト

チェンジメーカーに必要な非認知スキルを育成する5つのつながり、日々の学校生活の中で、生徒自ら協働・共創できる環境を整備。生徒同士・生徒と教員、生徒と社会などの関係性をフラットにして、地域・世界・未来社会とつながることを前提とした教育システムを構築している。

星の杜タキノミー

星の杜タキノミーの基となっているブルーム・タキノミーは、教育の目標を分類するための枠組みで、1956年にアメリカの教育心理学者ベンジャミン・ブルームにより提唱された。この枠組みは、教育目標を明確にし、教師が学習者に対して効果的な指導を行うことを目的としている。

当時、問題視されていた「機械的暗記型・言語主義的教育」による与えられた知識を暗記レベルで記憶するだけでなく、理解・応用・分析・評価・創造など、より高いレベルの教育目標を設定するための尺度として活用された。その後、教師が教育実践や評価のために活用するフレームワークとして2000年前後に改訂版タキノミーとしてまとめられた。

星の杜では、これからの社会で活躍できるチェンジメーカーを育成するために、ブルームタキノミーをベースとした非認知スキルを育成するオリジナルカリキュラムを実践しています。

